

◆「らしさ」—工夫を◆

それぞれに個性があり、審査が楽しかったです。注文を付けるとすれば、見た目の華やかさや「石巻らしさ」に一工夫欲しい気がします。次回が楽しみです。

ひょうご

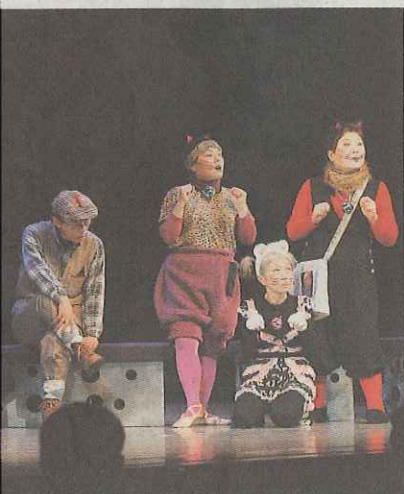
名取高でイタリア料理講座の講師を務めた  
岩沼市松ヶ丘4丁目  
イタリア料理店主  
日野 章さん(32)



◆教えることで学ぶ◆

家政科の調理実習で、パスタ料理「ニョッキ」作りを教えました。人に料理を教えることは自分の勉強にもなります。学校との交流も深まり、いい刺激になりました。

旗揚げ 仙台



熱のこもった演技を披露する員たち

堂々熱演 会場沸く

仙台市が介護予防を目的に昨年6月に設立したシニア劇団「まんなら」の旗揚げ公演が22、23の両日、青葉区の市福祉プラザで開催され、平均年齢66歳の団員24人が稽古の成果を発表した。

地質や地盤の専門家であるNPO法人「防災・減災サポートセンター」(富谷町)は、仙台市宮城野区安養寺の老人ホーム「あけの星荘」周辺の防災マップを作り、25日に施設で職員向けの説明会を開いた。

備える

地質のプロ、対策助言

「出入り口崖崩れでふさがれる恐れ」

富谷・NPO法人

仙台の福祉施設に防災マップ

ブロック塀など注意喚起

地図は昨年11月、同センターの会員が現地を歩いたり、宅地造成前の地図と照合したりして作製した。ブロック塀や瓦屋根の家の位置など、地震や水害時は注意が必要な場所を色別に表示している。説明会には、職員14人が参加した。センター代表の同センターは、地形測量



マップを示しながら防災上の課題を説明する今野さん(右から2人目)

白石二小の科学教育奨励

助成金



賞状を受け取る大友校長(右)

ソニー教育財団(東京)「グラム」で、2010年の「子ども科学教育プロ」度の奨励校に選ばれた白石市白石二小(児童619人)への賞状授与式が24日、同校体育館であった。

ソニー白石セミコンダクタ(白石市)の伊藤弘悦社長が来校、大友幸子校長に賞状を手渡した。

伊藤社長は「ぜひ科学を好きになって、新しいものをつくる仲間になってください」と子どもたちに呼び掛けた。

プログラムは全国の小中学校を対象に、科学教育の実践や計画に関する論文を募集。10年度は計219件の応募の中から、優秀校15校と奨励校75校を選んだ。

白石二小の論文は「科学が好きなおもちゃを育てる」がテーマ。研究代表の狩野雅彦教諭(28)が中心となり、6年生の理科で電子黒板などを使って実験の意義を分かりやすく説明したり、国語とも関連づけて、実験で考え

アイマスクを着け、盲導